



The Konftel 300 User Guide

日本語

OmniSound®HD 最適な音質

フル・デュプレックス（全二重）通話方式をふくむ独自特許 OmniSound® オーディオ技術が、高感度の全方位集音マイクとすべての参加者へと力強い音声を届けるスピーカーの両方から、会議に素晴らしいクリスタルクリアな音声を提供します。

OmniSound®HD は VoIP 通信への HD 音声送信を提供します。更にエコーキャンセル機能や、雑音を減少させるバックグラウンドノイズ抑制機能、音声の個々の調整イコライザー機能など様々な特徴がふくまれています。部屋を自由に動き回り、音飛びや減衰やエコーから解放された高い音質で議論や討論をお楽しみください。ほとんど自然に聞こえる音質を提供いたします。



Konftel AB 社はこの会議端末は全ての基本要件と 1999/5/EC に取り決めた他の関連規定に準拠しています。公表書については www.konftel.com/doc を御参照ください。



警告！

Konftel300 を雨や湿気にさらさないでください。



警告！

Konftel300 の筐体の内部を開けないでください。



警告！

機器と AC 電源を繋げるには専用の電源アダプターをお使いください。

目次

ご説明	2	電話帳	16
概要	2	連絡先の検索.....	16
メンテナンス	2	連絡先の追加.....	16
キーパッド	4	連絡先の編集.....	16
ナビゲーションとメニュー選択	5	連絡先の削除.....	16
接続	6	会議グループの全削除	16
開梱	6	電話帳のステータス表示	17
接続とインストール	6	録音	18
地域選択と言語選択	6	録音の開始	18
接続オプション.....	7	ミュート機能.....	18
通話と発信	8	保留	18
電話を受ける	8	録音の終了	18
通話の終了	8	録音の再生	19
電話をかける	8	録音の運用	20
アナログ線での 3 者間通話	9	設定	21
通話中	10	言語の設定	21
スピーカーボリューム調整	11	地域の選択	21
ミュートと保留	11	キーパッド音の無効化	21
通話の終了	11	日時の調整	21
会議ガイド	13	呼出し音量の調整	22
会議グループの作成	13	フラッシュ点滅間隔の調整	22
会議グループへの発信.....	13	呼出し者 ID 標準選択	22
多人数コール	14	携帯電話接続でのマイク音量調整	23
会議グループ参加者の表示	14	音質調整（イコライザー）	23
会議グループの編集	14	外部との接続設定（AUX）	23
会議グループの削除	15	外部 PA システムの設定	23
会議グループの全削除.....	15	リモートコントロール接続（ペアリング）	24
会議案内設定	15	通話中の設定.....	25
会議案内ステータス表示.....	15	手動 PA キャリブレーション設定	25
		PA システムからのマイク音量の調整	20
		Konftel Upgrade Utility のインストール	26
		技術仕様	27
		サービスと保証	28

概要

Konftel300 カンファレンスフォンは革新的な機能を提供します

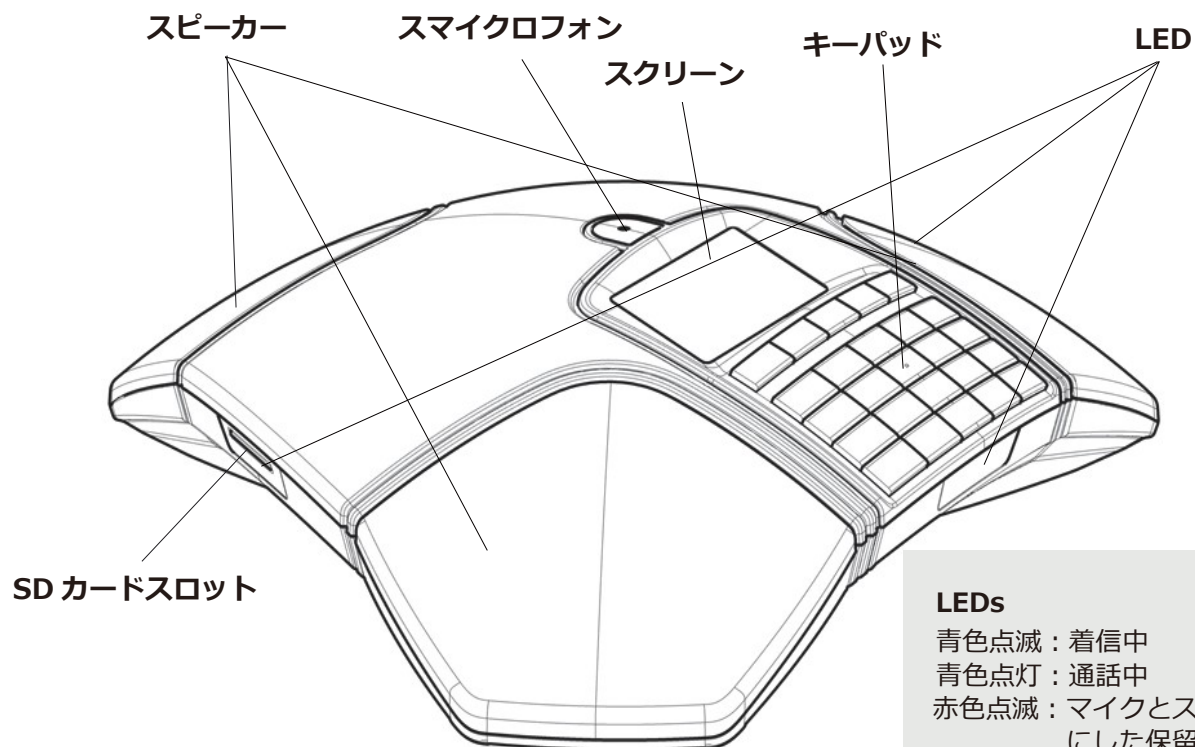
- ・ OmniSound®HD オーディオテクノロジー
- ・ USB 接続によって VoIP 発信が可能
- ・ ラインモードではアナログ、USB、モバイル（GSM/ DECT）間の接続を容易に組み合わせたり切り替えたりできます。
- ・ 複数呼出しの簡易設定に関する会議ガイド機能
- ・ SD カードでの会議の録音により後で会議内容の視聴が可能
- ・ 集音範囲を広げるために拡張マイクの追加が可能（拡張マイクは別売り）
- ・ ワイヤレスヘッドセットや PA システムの接続も可能（オプション）
- ・ 将来的にも使用できるよう Smart features にアップグレード可能です。
- ・ 2 年間の製品保証

Konftel300 は常に Smart new features を取り入れ、将来も使い続けられる製品です。

メンテナンス

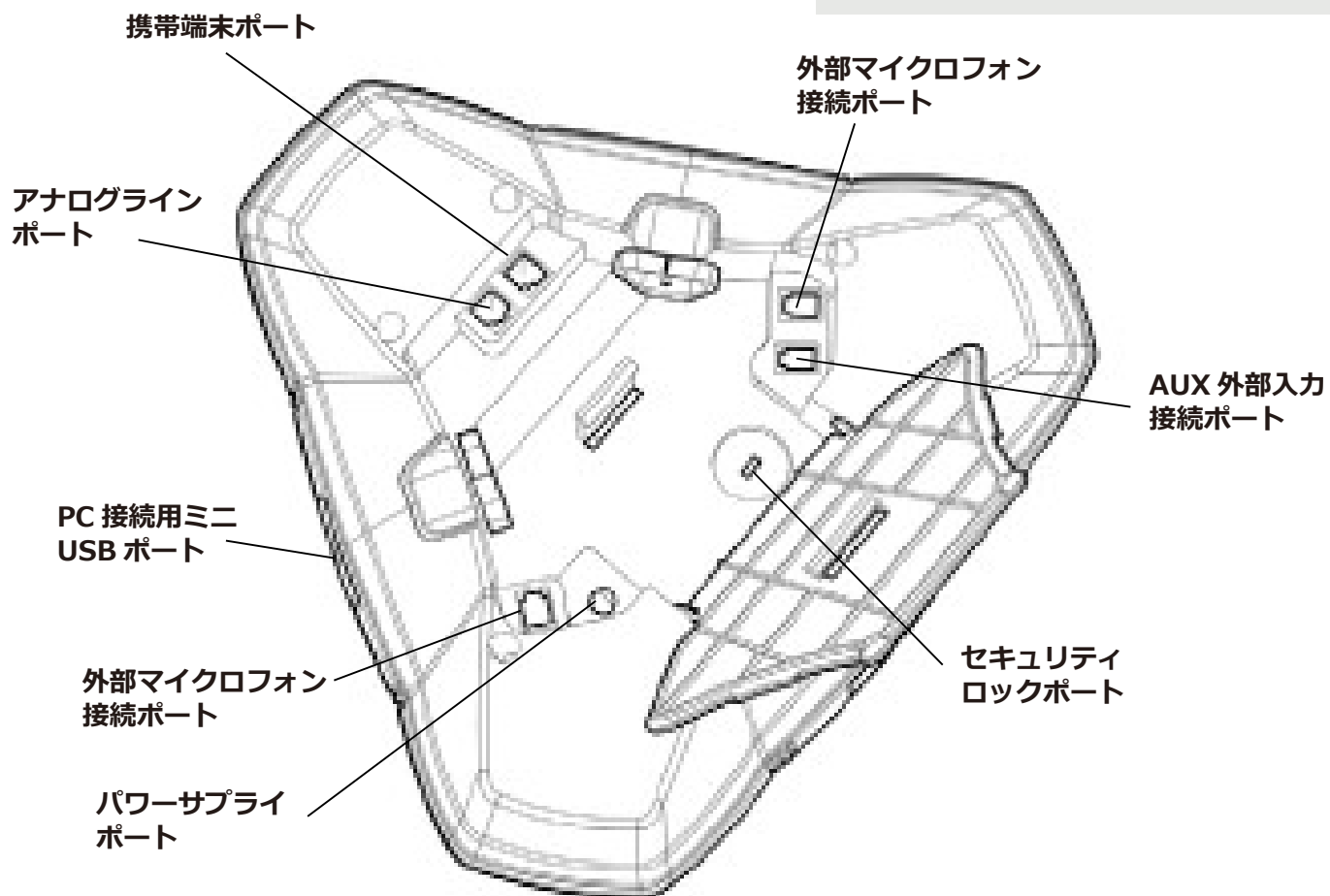
乾いたやわらかい布で機器をクリーニングしてください。水や洗剤など液体は決してご使用にならないでください。

ご説明

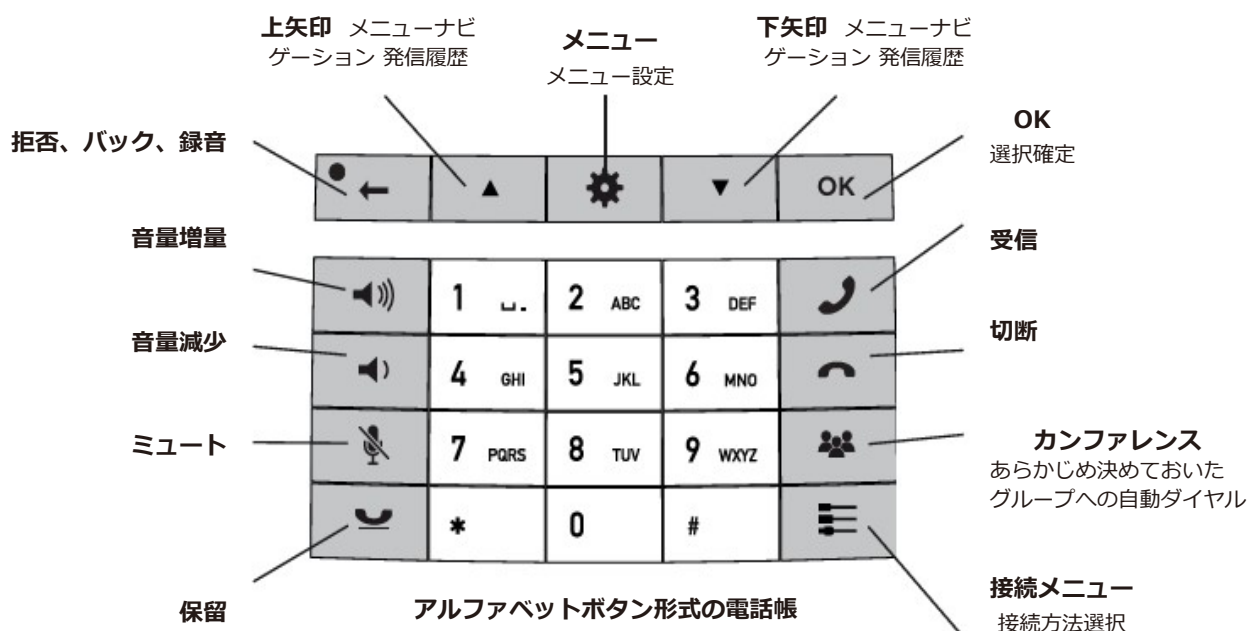


LEDs

青色点滅：着信中
 青色点灯：通話中
 赤色点滅：マイクとスピーカー機能をオフにした保留中
 赤色点灯：マイク機能をオフにしたミュート中



キーパッド



① Konftel300 のキーパッドは他の記号とは異なります。ボタンの機能には影響はありません。

テキスト作成

各々のボタンはボタン上に表記されている以上の文字を含んでいます。(下記のイラストをご参照ください)

別の文字に切り替えるには同じボタンを繰り返し押してください。

同一のボタンに入力したい文字が 2 文字ある場合、2 番目の文字を入力する前に少し間を置く必要があります。

最後に入力した文字を消去するには C ボタンを押してください。

1 . (space) . - 1	2 ABC A B C A A A A 2	3 DE DEF E E 3
4 GHI G H I 4	5 JKL J K L 5	6 MN M N O O Ø Ñ 6
7 PQRS P Q R S 7	8 TUV T U V U U 8	9 WXYZ W X Y Z 9
*	0 0	#

ナビゲーションとメニュー選択

⇒MENU を押してください

⇒矢印ボタンを使用しながらメニューの中からご希望のオプションを選択ください

⇒ご希望のオプションを選択するには OK を押して確定してください

① 設定に変更を加えたのち、変更を確定させるためにかならず OK を押してください

取扱説明書内での表記

本取扱説明書内で MENU> SETTINGS は下記の操作を意味します。

⇒MENU を押します

⇒矢印ボタンを使用して SETTINGS を選択し OK を押して SETTING の項目を開きます

項目

電話帳	設定	会議ガイド	録音	ステータス表示
連連絡先検索	言語	グループ検索	ファイル再生	
連絡先追加	地域	グループ表示	ファイル編集	
連絡先編集	キーパッド音無効化	グループ追加	ファイル削除	
連絡先削除	日時	グループ編集	ファイル全削除	
連絡先全削除	呼出音量	グループ削除	設定	
状態表示	フラッシュ点滅間隔	グループ削除	状態表示	
	呼出し者ID標準選択	会議ガイド設定		
	携帯端末音量	状態表示		
	イコライザー			
	AUXポート			
	外部PA			
	スクリーンテキスト			
	LCDコントラスト			
	外部コントロール			
	DE初期化			

接 続

開梱

⇒すべてのパーツが箱の中にあるか確認してください。見当たらないパーツがある場合には販売店にご連絡ください。

- ・ Konftel300 カンファレンスフォン本体
- ・ パワーアダプター（ソケットは各地域に対応）
- ・ 電源およびアナログ電話回線用ケーブル（7.5m）
- ・ USB ケーブル（1.5m）
- ・ アナログ回線接続用ケーブル
- ・ 簡易参照用ガイド

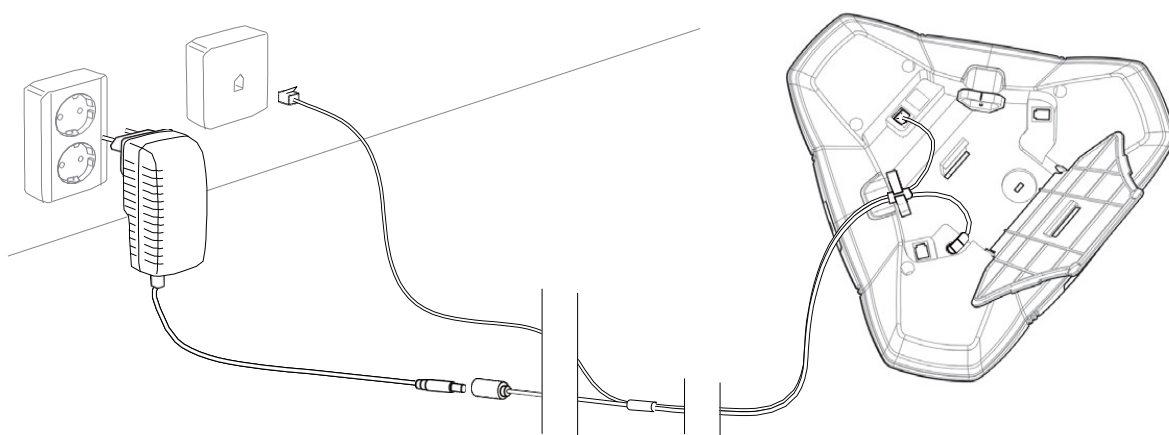
接続と取付

⇒図のようにアナログ電話線（もしくはワイヤレス DECT 電話、携帯電話、または PC）を接続します

① DECT/携帯電話の接続には別売りのフォンケーブルが必要です。

⇒図のようにパワーアダプターを使用して Konftel300 を電源に接続します

⇒Konftel300 をテーブルの中央に置いてください



地域と言語の選択

Konftel300 をはじめてご使用の際に、ご使用いただく地域の選択が必要となります。Konftel300 が選択された地域の電話線に適合した設定を自動で行います。

⇒ご使用いただく地域を選択します。OK を押して選択を確定してください

① 矢印ボタンを押してアルファベットボタンを押すと選択した文字で始まる最初の地域へとジャンプすることができます。

⇒表示させる言語を選択してください。OK を押して選択を確定してください

① 日時設定や他の設定を行う場合は MENU> SETTINGS を選択してください

接続オプション

アナログ電話線はオプションにあらかじめプログラムされています。しかし 2 つの接続オプションを切り替えたり、組み合わせたりすることが可能です。

⇒接続メニューキーを押してください。

⇒矢印キーで接続オプションを選択してください。OK を押して選択を確定してください。

オプション

接続：	ディスプレイ表示
・アナログ電話線	ANALOGUE
・携帯/DECT 電話	MOBILE
・コンピューター (VoIP)	USB
・アナログ電話線+コンピューター	ANALOGUE+USB
・携帯/DECT 電話+コンピューター	MOBILE+USB

Konftel300 をコンピューターと携帯/DECT 電話で使用する際の詳細は 10 ページをご参照ください。

PC への接続

Konftel300 では VoIP ソフトウェア (Skype など) を利用してインターネット経由でグループ通話を行うことができます。Konftel300はVoIP 通話を行う際、スピーカーとマイクとして利用できます。スタンバイモードでは音楽を流すこともできます。Konftel300 がスタンバイモードの時、ディスプレイにはマイクの電源が切れていることが表示されます。

電話を受ける

呼び出し音が鳴り青色 LED が点滅します

⇒受信キーを押して受話します

LED が青色に点灯します。通話時間がディスプレイに表示されます

通話終了

⇒切断キーを押して通話を終了します

電話をかける

⇒電話番号を押します

⇒受信キーを押します

電話番号が発信され LED が青色に点灯します。通話時間がディスプレイに表示されます

また、

⇒受信キーを押します

⇒電話番号を押します

リダイヤル

⇒矢印ボタンを押します 最後に関信した電話番号がディスプレイに表示されます

⇒矢印ボタンを押して過去に関信した電話番号を調べます

⇒受信キーを押します

選択した電話番号に関信します

電話帳からの発信

電話帳への連絡先の追加と更新の説明は P16 を御参照ください

⇒数字のキーを 2 秒間長押ししてください

⇒連絡先を選択します

・矢印ボタンを押してアルファベットボタンを押すと選択した文字で始まる最初の連絡先へとジャンプすることができます

⇒受信キーを押します

選択した連絡先に発信します

三者間通話の発信

多地点通話をする最も簡単な方法は会議ガイド機能を利用する方法です。(p 10 を御参照下さい) 以下の方法でもう一方の相手に現在の通話を接続することができます。多人数通話中受信キーは点滅します。これは PBX へ信号を送っていることを示しています。

多地点通話を行う際に障害が発生した場合、それぞれ PBX が異なる信号を要求していることが考えられます。電話管理者もしくはサービスプロバイダーに連絡を取ってください。P23 に詳細が記されています。

⇒受信キーを長押しします

二つ目の発信音になります

⇒二番目の参加者の電話番号を押し、応答を待ちます

⇒受信キーを押せば 3 者間での通話となります

3 人全員の参加者一つの通話にリンクされています

💡 カンファレンスキーを押しても同様に接続可能です。会議ガイドの設定が正しいかは 13 ページをご参照ください。

二番目の電話番号を発信し受信されなかった場合

⇒受信キーを押し一番目の参加者との通話にもどります

VIOP 通話

これらの操作にはコンピューターの電源が入っており Skype®などの VoIP ソフトウェアを利用している状態で Konftel300 が USB ケーブルでコンピューターに接続されている必要があります。

ラインモード

⇒接続メニューキーを押して矢印キーを使用して USB を電話線として選択してください。OK を押して選択を確定してください。

2 者間の接続

MOBILE+USB は携帯での通話をインターネットによる VoIP 通話に接続します。

ANALOGUE+USB はアナログ回線線での通話をインターネットによる VoIP 通話に接続します。

VoIP 通話の発信

⇒受信キーを押してください。

Konftel300 は通話モードになり LED ライトは青く点灯します。

⇒コンピューターの VoIP ソフトウェア内で一人のユーザーとの通話か複数のユーザーとの通話、どちらかを選んでください。

Konftel300 はコンピューターのスピーカー、マイクとして機能します。

VoIP 通話の受話

⇒受信キーを押してください。

Konftel300 は通話モードになり LED ライトは青く点灯します。

⇒コンピューターの VoIP ソフトウェア内で受話を選んでください。

Konftel300 はコンピューターのスピーカー、マイクとして機能します。

VoIP 通話の終了

⇒コンピューターの VoIP ソフトウェアを終了し、切断キーを押して Konftel300 をスタンバイモードにして通話を終了します。

この時 Konftel300 はコンピューターのスピーカーとしてしか機能しません。

DECT/ 携帯電話経由の通話

これらの操作には、Konftel300 が DECT または携帯電話にケーブル（別売り）で接続されている必要があります。ここから先はどちらのタイプの電話機も携帯電話として説明します。

電話線として携帯電話を選択する

⇒接続メニューキーを押し、矢印キーを使って電話線として MOBILE を選択してください。OK を押して選択を確定してください。

MOBILE+USB を選択する場合は、この通話をコンピューター経由で接続されている通話と組み合わせることができます。

携帯電話での通話

⇒受信キーを押して携帯電話で番号をダイヤルしてください。

Konftel300 は携帯電話のスピーカー、マイクとして機能します。LED ライトは青く点灯します。

通話の終了

⇒携帯電話で通話を終了してください。

⇒切断キーを押して Konftel300 を終了してください。

スピーカーボリュームの調整

⇒音量増量/減少キーを使用してスピーカー音量を調整します。

2 線接続されている時のスピーカー音量調整

ダブルラインを選択している時、それぞれのラインで音量の調整をすることができます。各線でボリュームレベルが異なる時に役立ちます。

⇒音量増量/減少キーを押してボリューム設定を表示します。

現在のメインの音量が画面に表示されます。その上に2つの接続ラインの調整ができる2つの小さいボリュームインジケーターがあります。

⇒音量増量/減少キーを使用して2つのラインの音量の上げ下げができます。

⇒矢印キーを使用して接続されたラインの一方を選択します。

⇒ラインを選択して音量増量/減少キーを使用してスピーカーボリュームを調整します。

ミュートと保留

ミュート

⇒ミュートキーを押してマイクをオフにします

LED が青から赤へ変わります。他の通話者はマイクからの音を聞くことができなくなります。

⇒ミュートキーを押してマイクをオンにします

保留

⇒保留キーを押して通話を保留状態にします

LED が青から赤の点滅へと変わります。マイクとスピーカー両方がオフになり、通話は保留状態となります

⇒保留キーを押して通話に再接続します

通話の終了

⇒切断キーを押して通話を終了します

通話中のラインの切り替え

通話中に新しいラインに接続する

通話中に他のラインを加えたり接続されたライン間での切り替えたりすることができます

⇒通話中に接続メニューキーを押してください

画面にインジケータが表示されます

⇒矢印キーを使用して接続したラインを選び、受信キーを押して選択を確定してください

USB、もしくは MOBILE を選択した場合、このラインは開きます。コンピューターか携帯電話経由で通話接続してください。

ANALOGUE を選択した場合、ダイヤル音が聞こえます。Konftel300 で番号をダイヤルするか電話帳から選択してください。

① アナログラインとモバイルラインは同時には使用できません。ANALOGUE もしくは ANALOGUE+USB をライン接続として使用して、通話中に MOBILE へ接続したい場合は、ANALOGUE ラインは保留になります。これは画面上での LED の点滅で示されます。

通話中の保留

⇒通話中に接続メニューキーを押してください。

⇒矢印キーを使用して保留したいラインを選び、保留キーを押してください。

選択したラインの前のインジケータが点滅します

⇒これを繰り返しラインを再接続してください

通話中にラインの接続を断つ

⇒通話中に接続メニューキーを押してください

⇒矢印キーを使用して接続を解除したいラインを選び、切断キーを押して選択を確定してください。

選択されたラインの前のインジケータが消え、ラインの接続は解除されます。他の通話は継続されます。

会議ガイド

会議ガイドでは、それぞれ 6 拠点まで参加できる会議グループを 20 グループまで作成できます。少ない操作で会議参加者に発信をすることができます。ご使用いただいている PBX に Konftel300 を適合させるための設定調整が必要になります。詳細に関しては p12 を御参照ください。

キーパッドを使用して文章を入力する

キーパッドを使用した文章入力については p4 を御参照ください

会議グループの作成

⇒**MENU> CONF GUIDE> ADD GROUP** を選択してください

⇒グループ名を入力し **OK** を押して確定してください

⇒一人目の参加者を入力するために **OK** を押してください

⇒一人目の参加者の名前を入力し **OK** を押して確定してください。電話番号を入力し、**OK** を押して確定してください

⇒参加者を追加するには **OK** を押して上記の手順を繰り返してください

⇒拒否/録音キーを押して完了します

会議グループへの発信

⇒カンファレンスキーを押します

⇒発信したい会議グループを選択します

Konftel300 は一人目の参加者に発信をします。参加者が応答した際に発信者に確認されます

⇒一人目の参加者が応答したら **OK** を押します

⇒同じ手順をグループ内のそれぞれの参加者に行います

応答がない場合

⇒通話しようとしている相手が応答しない場合には拒否/録音キーを押してください カンファレンスガイドは再発信の確認をします

⇒**OK** もしくは拒否/録音キーのどちらかを押します 再発信を行わない場合（拒否/録音キー）、カンファレンスガイドを終えるか次の参加者へ続けるか確認されます

⇒**OK** を押してカンファレンスガイドを継続するか、拒否/録音キーを押してカンファレンスガイドを終了します ガイド終了時、最大 6 名の参加者に接続が行われ、会議開始の準備状態になっています

① 会議グループへの発信は CONF GUIDE 内の SEARCH GROUP から行うことも可能です

多地点通話を行う

- ⇒カンファレンスキーを押してください
- ⇒QUICK GUIDE を矢印ボタンで選択します。**OK** を押して確定します
QUICK GUIDE は最初の電話番号へのダイヤルを要求します
- ⇒一人目の参加者の電話番号を入力します。**OK** を押して確定します
- ⇒一人目の参加者が応答した際に **OK** を押します
- ⇒他の参加者に発信する場合は **OK** を押して上記の手順を繰り返してください。すべての会議参加者と 接続後は拒否/録音キーを押してください。
- 参加者が応答しない場合、会議グループへの通話と手順に従ってください (p10 を御参照ください)

会議グループ参加者の表示

- ⇒**MENU> CONF GUIDE> SHOW GROUP** を選択してください
- ⇒表示させるグループを選択し **OK** を押します 会議グループの参加者の名前が表示されます

会議グループの編集

- ⇒**MENU> CONF GUIDE> EDIT GROUP** を選択します
- この項目で会議グループ名の変更、グループへの参加者の追加・削除、参加者の名前および電話番号の変更が可能です
- ⇒矢印ボタンでメニューの選択肢を選び、**OK** を押して確定してください 会議グループ名が表示されます
- ⇒変更を加えるグループを選択し **OK** を押して確定してください
- ⇒変更を加える参加者を選択し **OK** を押して確定してください
- ⇒変更を加え **OK** を押して確定してください
 - ・名前の数字や文字を削除するには **C** を押してください。変更を中止する場合や以前の状態のままメニューを抜けるには CONFERENCE GUIDE メニューが表示されるまで **C** を押してください

会議ガイド

会議グループを削除する

⇒**MENU> CONF GUIDE> ERASE GROUP** を選択する

⇒削除するグループを選択し **OK** を押してください

⇒削除を実行する場合 **OK** を押してください。削除を中止する場合拒否/録音キーを押してください

すべての会議グループを削除する

⇒**MENU> CONF GUIDE> ERASE ALL** を選択する

⇒削除を実行する場合 **OK** を押してください。削除を中止する場合拒否/録音キーを押してください

カンファレンスガイド設定

多地点通話を接続する際、PBX へコマンド（リクエスト、リターン、カンファレンスなど）を送信する特別な信号（flash or R-Pulse）が作成されます。PBX を通じて通話が接続される場合には、信号の種類を変更する必要が生じる場合があります。異なる PBX が異なる信号を要求する可能性があるためです。これらの要求は PBX 内のテクニカルデータによって規定されます。広く普及している PBX 向けの設定は Konftel の Web サイトで公開をしています。

⇒**MENU> CONF GUIDE> SETTINGS**

⇒新しい発信音を要求するコマンドを入力し、**OK** を押して確定してください（F が標準設定です）

⇒多地点通話のそれぞれの参加者へ接続するためのコマンドを入力し、**OK** を押して確定してください（F3 が標準設定です）

⇒オリジナルの発信元へ戻すためのコマンドを入力し、**OK** を押して確定してください（F が標準設定です）

多地点通話に問題が生じた場合

R-pulse を PBX で機能させるために R-pulse の継続時間を変更が必要となる可能性があります。P22 のフラッシュ点滅間隔の調整を御参照下さい。

ご使用している PBX が多地点通話を許容するようにプログラムされていない、もしくは手順が異なる可能性があります。電話管理者もしくはサービスプロバイダーに連絡を取ってください。

カンファレンスガイド ステータスの表示

⇒**MENU> CONF GUIDE> STATUS** を選択

既に登録している会議グループの数と追加可能なグループの数を表示します

電話帳

Konftel300 には最大 50 件の電話帳機能があります。電話帳を使用しての発信方法は p7 を御参照下さい

キーパッドを用いて文章を入力する方法

p 4 のキーパッドを用いて文章を入力する方法の説明を御参照下さい

連絡先をさがす

⇒**MENU> PHONE BOOK> SEARCH CONTACT** を選択

⇒連絡先を選択します

① 矢印ボタンを押してアルファベットボタンを押すと選択した文字で始まる最初の連絡先へとジャンプすることができます

⇒**OK** または受信キーを押して選択した連絡先に発信をします。拒否/録音キーを押せば電話帳メニューにもどります。

MENU を押せばメニュー画面を終了します

連絡先を追加する

⇒**MENU> PHONE BOOK> ADD CONTACT** を選択

⇒連絡先の名前を入力し **OK** を押して確定してください

⇒電話番号を入力し **OK** を押して確定してください

⇒**OK** を押して別の連絡先を追加するか **MENU** を押してメニュー画面を終了します

連絡先の編集

⇒**MENU> PHONE BOOK> EDIT CONTACT** を選択

⇒変更を加えたい連絡先を選択します。**OK** を押して選択を確定してください

⇒変更を加え **OK** を押して選択を確定してください

・数字や文字を削除する際には拒否/録音キーを押してください。変更を中止する場合や以前の状態のままメニューを 抜けるには PHONE BOOK メニューが表示されるまで拒否/録音キーを押してください

連絡先の削除

⇒**MENU> PHONE BOOK> ERASE CONTACT** を選択

⇒削除する連絡先を選択し **OK** を押します

⇒連絡先の削除を実行する場合 **OK** を押してください。削除を中止する場合拒否/録音キーを押してください

すべての会議グループの削除

⇒**MENU> PHONE BOOK> ERASE ALL** を選択

⇒すべての連絡先の削除を実行する場合 **OK** を押してください。削除を中止する場合拒否/録音キーを押してください

電話帳のステータス表示

⇒**MENU> PHONE BOOK> ステータス** を選択 既に登録している連絡先の数と追加可能な連絡先の数を表示します

録音

SD メモリーカードに電話会議を録音し再生することが可能です。録音中には液晶ディスプレイに点滅表示があらわれます。録音中には他の参加者に通話が録音されていることを知らせるためのビープ音が 20 秒に 1 度鳴ります。このビープ音はオフにすることが可能です。(p20 を御参照下さい) 録音された通話はメモリーカードに保存されます。記録ファイルは録音開始時刻でファイル名が決められ、録音された日付のフォルダに保存されます。このファイル名は録音終了後に変更することが可能です。(p20 を御参照下さい)

録音の開始

録音を開始する前にすべての参加者に録音開始を知らせてください

⇒拒否/録音キーボタンを 2 秒間長押し、**OK** を押して確定してください 録音表示がディスプレイ上に点滅します

ミュート機能

⇒ミュートキーを押してマイクをオフにします

LED が青から赤へ変わります。他の通話者はマイクからの音を聞くことが出来なくなり、他の通話者の音声のみが録音されます

保 留

⇒保留キーを押して通話を保留状態にします

LED が青から赤の点滅へと変わります。マイクとスピーカー両方がオフになり、通話は保留状態となります。どの通話者の音声も録音されません。

録音の終了

⇒録音キーを 2 秒間長押し、**OK** を押して確定してください 録音表示がディスプレイ上に表示されなくなります

録音

録音を聴く

録音された電話会議の音声を Kontel300 もしくは SD カードリーダーを用いてコンピュータで聞くことができます。録音は .wav 形式で保存され、お好みのメディアプレイヤーで再生することができます。

Konftel300 で録音された音声を聴くには

⇒**MENU>RECORD>PLAYBACK FILE** を選択します

⇒フォルダを選択し、**OK** を押して確定してください 日付ごとのすべての録音ファイルのリストが表示されます。ファイル名、日時、録音時間がディスプレイに 表示されます

⇒再生したい録音ファイルを選択し、**OK** を押して再生を開始します

スピーカーボリュームの調整

⇒音量増量/減少キーを使用してスピーカー音量を調整します

再生を一時停止する

⇒**OK** を押して再生を一時停止します

⇒再生を再開するにはもう一度 **OK** を押します

再生のスキップをする

⇒矢印ボタン↓を押すことで再生のスキップを、矢印ボタン↑を押すことで戻って再生することができます

① ボタンを押すごとに 10 秒ずつ再生のスキップを行います

以下のボタンを使うことで更に先へ進むことが可能です

3 キー	1 分先へ進む
6 キー	10 分先へ進む
1 キー	1 分前に戻る
4 キー	10 分前に戻る

再生を止める

⇒再生を停止するには拒否/録音キーを押してください

録音の運用

録音ファイル名の編集

- ・録音ファイル名は録音開始時刻に従って自動的に名前が付きます。
- ⇒**MENU>RECORDING>RENAME FILE** を選択します
- ⇒フォルダを選択し **OK** を押して確定してください
- ⇒編集するファイルを選択し **OK** を押して確定してください
- ⇒変更を加え **OK** を押して確定してください
- ・数字や文字を削除する際には拒否/録音キーを押してください。変更を中止する場合や以前の状態のままメニューを抜けるには RECORDING メニューが表示されるまで数回拒否/録音キーを押してください

録音の削除

- ⇒**MENU>RECORDING>DELETE FILE** を選択します
- ⇒フォルダを選択し **OK** を押します
- ⇒削除する録音ファイルを選択し **OK** を押します
- ⇒録音ファイルの削除を実行する場合 **OK** を押してください。削除を中止する場合拒否/録音キーを押してください

すべての録音の削除

- ⇒**MENU>RECORDING>DELETE ALL** を選択
- ⇒すべての録音の削除を実行する場合 **OK** を押してください。削除を中止する場合拒否/録音キーを押してください

録音設定

録音中であることを参加者に周知するための短いピープ音が 20 秒に 1 度鳴ります。この機能はオフにすることができます。

- ⇒**MENU>RECORDING>SETTINGS** を選択します
- ⇒ピープ音のオン / オフを選択し **OK** を押して確定してください

録音ステータスの表示

- ⇒**MENU>RECORDING>STATUS** を選択します
- 録音されたファイルの数、総録音時間、録音可能時間がディスプレイに表示されます

設 定

言語の選択

⇒**MENU>SETTINGS>LANGUAGE** を選択します

⇒言語を選択し、**OK** を押して確定してください

地域の選択

Konftel300 をはじめてご使用する際に、ご使用いただく地域の選択が必要となります。Konftel300 が選択された地域の電話線に適合した設定を自動で行います。選択した地域はこの項目で変更可能です。

⇒**MENU>SETTINGS>REIGON** を選択します

⇒ご使用いただく地域を選択します。**OK** を押して選択を確定してください

キーパッド音の無効化 キーパッドを押した際のキーパッド音の有効または無効の選択が可能です。この設定は発信する際の番号ダイヤルには影響しませんのでご注意ください。

⇒**MENU>SETTINGS>KEY TONE** を選択してください

⇒有効または無効を選択し **OK** を押して選択を確定してください

日時調整

日付の変更

⇒**MENU> SETTINGS>TIME DATE>DATE** を選択します

⇒矢印ボタンまたはキーパッドの文字を入力して点滅する数字を変更してください。**OK** を押して選択を確定させ、続けて月の選択をおこなってください。同じ方法で日の変更をおこないます。

時間の変更

⇒**MENU>SETTINGS>TIME DATE>TIME** を選択します。

⇒矢印ボタンまたはキーパッドの文字を入力して点滅する数字を変更してください。**OK** を押して選択を確定してください

時間表示の変更

⇒**MENU>SETTINGS>TIME DATE>TIME FORMAT** を選択します。

⇒12 時間表記または 24 時間表記のどちらかを矢印ボタンを用いて選択し **OK** を押して確定してください

呼び出し音量の調整

⇒**MENU>SETTINGS>FLASH** を選択します

⇒音量を調整し OK を押して選択を確定してください

① 六段階の呼び出し音量およびサイレントモードがあります。六段階のモードでは呼び出し音が鳴ります サイレントモードでは呼び出し中に本体の LED が点滅します

フラッシュ点滅間隔の調整

FLASH/R pulse(Register recall) は PBX の機能呼び出すのに用いられます。FLASH/R DURATION の要求される値は国及び PBX の種類によって異なります。この値は PBX の技術仕様によって規定されます

⇒**MENU>SETTING>FLASH** を選択します

⇒調整後 **OK** を押し確定してください

＜設定例＞

100ms スカンジナビア、ヨーロッパ、シーメンス社 HiPath

300ms ドイツ、フランス、イスラエル

500ms USA

呼出し者 ID 標準選択

Konftel300 はご使用される国にあわせた発信者番号の標準設定をおこなう必要があります。州や県によって国の標準と異なる場合がありますのでご注意ください。下の表は正しい設定を選ぶためのガイドラインです。発信者番号機能が正しく機能しない場合、別の設定を選択するかサービスプロバイダーから詳しい情報を取得してください。

発信者番号標準	国
Bellcore(Telcordia)	カナダ、USA、オーストラリア、ニュージーランド、中国、香港、シンガポール
ETSI	オーストリア、ベルギー、チェコ、フランス、ドイツ、イタリア、ルクセンブルク、ノルウェー、ポーランド、スペイン、スロベニア、スイス、トルコ、南アメリカ、台湾
BT	イギリス
DTMF	デンマーク、フィンランド、ギリシア、アイスランド、オランダ、ポルトガル、スウェーデン、中国、インド、サウジアラビア、ブラジル、ウルグアイ、日本

⇒**MENU>SETTING>CALLER ID** を選択します

⇒選択後 **OK** を押し確定してください

携帯電話接続でのマイク音量調整

Konftel300 マイクは 7 つの音量設定機能があります。DECT/携帯電話経由の通話音量が小さすぎる、または大きすぎる場合、簡単に適した音量に調整できます。

⇒**MENU>SETTING>MOBILE LEVEL**

⇒OK を押して選択を確定してください。

音質調整（イコライザー）

音質を SOFT、NEUTRAL、BRIGHT の三段階の音程に調整可能です。

⇒**MENU>SETTING>EQUALIZER** を選択します

⇒選択後 **OK** を押し確定してください

外部との接続設定（AUX）

Konftel300 はワイヤレスヘッドセットや外付け PA システムと接続可能です。別売りの PA インターフェイスボックスには PA システム接続が必要です。

⇒**MENU>SETTING>AUX PORT**

⇒PA オプションを選択して外部マイクや PA システムを利用できるよう作動させてください

① PA システムを接続していない状態で PA オプションを選択しないでください。このオプションは内蔵マイクと内蔵スピーカーをオフにします。HEAD SET オプションはヘッドセットが接続されていなくても選択できます。

外部 PA システムの設定

この設定をする前のメニューで PA オプションが作動している必要があります

⇒**MENU>SETTING>PA**

⇒INTERNAL MIC を選択し、OK を押してオン/オフを切り替えてください。

① 最大音質を確実にするためには、内蔵マイクと外部マイクを PA インターフェイスボックスを通じて接続して同時に使用しないでください。

① 内蔵マイクのみ電源が切れます。Konftel300 に接続された外部マイクは電源が入ったままです。

⇒INTERNAL SPKR を選択し、OK を押してオン/オフを切り替えてください。

① 最大音質を確実にするためには、内蔵スピーカーと外部スピーカーを PA インターフェイスボックスを通じて接続して同時に使用しないでください。

ディスプレイ表示の変更

Konftel300 がオンフック状態の時にディスプレイに表示される文を変更可能です

⇒**MENU>SETTING>SCREEN TEXT** を選択します

⇒拒否/録音キーを使用して現在の文を削除し、新しい文を入力します。**OK** を押し確定してください

液晶ディスプレイ コントラストの調整

⇒**MENU>SETTING>LCD CONTRAST** を選択します

⇒選択後 **OK** を押し確定してください

リモートコントロール接続（ペアリング）

⇒**MENU>SETTING>REMOTE CONTROL**

⇒**OK** を押してペアリングモードで会議電話をセットしてください

⇒受信キーと切断キーを同時に 3 秒押してください

リモートコントロール上の赤い LED が点滅し始めます。ペアリング成功の確認は Konftel300 に表示されます。

リモートコントロールのボタンは会議電話のボタンと同様に作動します。

初期化

メニューの下にすべての設定を初期化する項目があります。電話帳のすべての連絡先とカンファレンスガイド内のすべてのグループも削除されるのでご注意ください。

⇒**MENU>SETTING>DEFAULT** を選択します

⇒選択後 **OK** を押し確定してください

⇒すべての設定を初期化する場合 **OK** を押してください。削除を中止する場合拒否/録音キーを押してください

ステータスの確認

ソフトウェアバージョンやシリアルナンバーを確認する場合には

⇒**MENU>STATUS** を選択します

通話中の設定

HEAD SET/PA、PHONE BOOK、MOBILE LEVEL、EQUALIZER メニューは通話中もアクセス可能で、設定ボタンが押されている時に表示されます。PA が作動しているかしていないかを確認し、HEADSET か PA のどちらかを選択してください。

① HEADSET/PA 設定は通話が接続されている時だけアクセスできます。

ヘッドセット使用中に内蔵スピーカーをオフにする

① PA は HEADSET メニューオプション使用中には使えません

ワイヤレスヘッドセットは会議電話から離れる必要がある場合に使用できます（セミナー/プレゼン中など）Konftel300 をヘッドセットを利用して個人的な電話として使用したい場合は、内蔵スピーカーは一時的にオフにすることができます。

⇒MENU>HEADSET

⇒“SPEAKER OFF?”と表示されたら YES を選択してください

① 通話が終わると、スピーカーが自動的に現れます

手動 PA キャリブレーション調整

外部マイク接続時の相互通話品質を保つためのキャリブレーションを行うことができます。キャリブレーションレベルは自動または 0-5 の範囲でマニュアル設定が可能です（0 でフルデュプレックス）。

●もし相手参加者のエコー成分を減らしたい場合はキャリブレーション値を増やしてください

●もし相手参加者の発言中にあなたの声がミュートされたり歪んだりして相互通話がしづらい場合はキャリブレーション値を減らしてください

① PA システムのマイク、スピーカーそしてアンプ音量設定はフルデュプレックス通話品質に影響します

⇒MENU>PA>CALIBRATION

① AUTO はデフォルト設定で、多くの場合に推奨されます。キャリブレーション値は()内に表示されます

⇒好みの設定にするには、異なるレベルを選択して音質を比べてください

① NB マニュアル設定の場合は相手との通話の評価によって設定する必要があります

PA システムからのマイク音量の調整

① PA は PA メニューオプションを使用している時に作動します

⇒MENU>PA>PA MONITOR

⇒通常の通話レベル状態でスクリーンのレベル表示が 10-12 となるようにミキサーからのマイク音量を調整してください。

Konftel300 はスマートフィーチャーによって継続的にアップデートできます。Konftel300 をアップグレードする前にコンピューター上の Konftel Upgrade utility をインストールする必要があります。

詳しくは www.konftel.com/upgrades をご参照ください。

Konftel Upgrade Utility のインストール

⇒ウェブサイトから Konftel300 を選択してください

⇒Konftel Upgrade Utility のダウンロードをクリックしてください

⇒コンピューターにソフトウェアをインストールしてください。インストールプログラムのインストラクションにしたがってください。PDF 版のインストールインストラクションドキュメントを開くことをおすすめします。

ソフトウェアアップグレード

⇒Konftel300 を USB ケーブルでコンピューターに接続してください

⇒コンピューター上のスタートメニューから Konftel Upgrade utility を開始してください。

ソフトウェアガイドのインストラクションにしたがってください。

PDF 版のインストールインストラクションドキュメントを読むことをおすすめします。

技術仕様

外観等

サイズ	半径 240 mm 高さ 77 mm
重さ	1 kg
色	チャコールブラック デ
ディスプレイスクリーン	LCD 128 x 64
キーパッド	アルファベット 0 - 9、オフフック /F、オンフック、ミュート、ホールド、ボリュームアップ、ボリュームダウン、メニューナビボタン（5つ）、電話帳ボタン、カンファレンスガイドボタン
盗難防止機能	Kensington セキュリティーロック
メモリー	2 GB までの SD メモリーカード使用可
アップグレード	Konftel Upgrade Utility で USB 接続経由で Konftel300 をアップグレードできます。

接続性

アナログ電話回線接続	6/6 モジュラー (RJ11) で公衆アナログ電話回線または PBX への接続
PC 接続	USB2.0Mini B
携帯電話/DECT 接続	6/6DEC
電源	AC アダプター 100-240V AC/14 V DC
マイクロホン拡張	2 台 (4/4)

音 響

テクノロジー	OmniSound®HD
マイク	Omni-directional
範 囲	30 m ² 、10 名未満
スピーカー	周波数帯 200 - 3300 Hz
出力音圧レベル	90 dB SPL 0.5m
イコライザー	soft、neutral、bright の三段階

使用環境

温 度	5℃—40℃
湿 度	20 - 80%
推奨音環境	残響時間 : 0.5 S Rt 60 暗騒音 : 45dBA

サービス&保証

Konftel に不具合が起こった場合、ご購入先にご連絡ください

保証

カンファレンスフォンには 2 年間の保証期間を設定しています

サービス

保証期間後のサービスを提供します。販売店位に連絡し見積もりをご依頼ください

Konftel サポート

保証やサービスについてご不明な点がございましたら、Konftel のサポートセンターへご連絡ください

Europe: +46(0)90-706 489 (Monday-Friday 8.00-17.00 GMT+1)

E-mail: rma@konftel.com

USA and Canada:

+1 866-606-4728 (Monday-Friday 08.00-17.00 GMT-8)

E-mail: konftel.usa@konftel.com

Konftel は音声会議分野におけるリーディングカンパニーであり、世界でもっとも成長を続けているブランドです。1988 年の創立以来、Konftel のミッションは世界中の人々の距離をこえた会議を支え続けることです。私たちの躍進により、音声会議が時間と資金の節減する最適な手段であると同時により良い環境に貢献する最適な手段であることを私たちは知りました。高い音声品質が効率的な会議に不可欠であり、それが私たちの特許音声技術である OmniSound®がすべての Konftel のカンファレンスフォンに搭載されている理由です。製品は Konftel ブランドとして世界中で販売されており、スウェーデンに本社を置いています。より詳しい会社と製品の情報については **www.konftel.com** をご参照下さい。



Konftel AB, Box 268, SE-901 06 Umeå, Sweden

Phone: +46 90 706 489 Fax: +46 90 131 435 E-mail: info@konftel.com

www.konftel.com